

必ず7枚以内でまとめてください

公益財団法人あいちコミュニティ財団
東海ろうきん傍楽ファンド
2014年度 助成事業申請書

投函日をご記入ください。

公益財団法人あいちコミュニティ財団 御中

申請日： 年 月 日

1. 申請団体について

(1) 基本情報

団体名ではなく事業名をご記入ください。

万円単位でご記入ください。

事業名			
申請金額	万円		
(ふりがな) 団体名	代表印を押印ください。		
(ふりがな) 代表者氏名 (役職)	()	(印)	
団体所在地	〒	TEL :	ビルやマンション名も ご記入ください。
		FAX :	
		E-mail :	
(ふりがな) 担当者氏名 (役職)	()	TEL :	今回の助成事業の実務上の責任者となる方をご記入ください。
		E-mail :	
「募集説明会」「個別相談会」への参加		募集説明会 ・ 個別相談会 (○を付けてください)	
認定ファンドレイザー認定者 (○を付けてください)		准認定ファンドレイザー 有 ・ 無	
日本ファンドレイジング協会が 実施する資格制度です。		氏名 :	役職 :
		認定ファンドレイザー 有 ・ 無	
		氏名 :	役職 :
		東海労働金庫の口座 有 ・ 無 (○を付けてください)	
CANPAN での情報開示レベル★5つ取得		済 ・ 未 (○を付けてください)	

いずれかへの参加が必須条件です。

(2) 地域や社会のビジョンと、申請団体が果たす役割

(3) 団体の強みと弱み、外部環境の機会と脅威 (各項目 3 つまで)

内部	【強み】	【弱み】
	資源、顧客サービス、価格、コスト、市場における知名度・評判、環境、人材、財務など	
外部	【機会】	【脅威】
	競合他社の動向、市場の伸び、法規制、景気動向、ニーズの変化	

(4) これまでの主な事業と成果 (補助・助成事業の場合は、補助・助成元と金額も記入してください)

※概要を箇条書きで記入してください。

数が多くて書ききれない場合は、
金額の大きいものから順にご記入ください。

(5) これまでの「働く人を応援する」取り組みの中で、最も印象的なストーリー

2. 申請事業について

(1) 解決に挑む地域や社会の課題 (800 字程度)

※申請事業で解決を目指すのはどんな課題ですか？ 課題の当事者はどんな人で、その声や数字の根拠を示すなど、問題の深刻さや解決の緊急性・重要性を説明してください。(「あいち『見える化』ウェブ」(<http://aichi-community.jp/mieruka/>) に掲載している過去の助成先の事例もご参照ください。)

大幅に文字数が越えないように
ご注意ください。

(2) 申請事業の目的と概要 (800 字程度)

※申請事業で上記の課題をどのように解決しますか？ 解決策としての有効性等を説明してください。(「あいち『見える化』ウェブ」に掲載している過去の助成先の事例もご参照ください。)

大幅に文字数が越えないように
ご注意ください。

(3) 申請事業の対象者・受益者

地域	
対象者・受益者	申請事業を最も届けたい対象者・受益者は誰か、 あたかも実在するかのような人物像を設定して ください。
人数	
年齢層	
具体的に	

(4) 申請事業の具体的な計画と目標

※事業実施期間：2014年7月1日～2014年12月31日のうちで任意

	計画内容	具体的な目標（できるだけ数字で）
7月		
8月		各月末に到達したい状況や 状態をご記入ください。
9月		
10月		
11月		
12月		

(5) 実施体制（役割分担や協力先なども記入）

	担当者氏名 会社名、外部団体名	団体との関係	役割・担当業務 (できるだけ詳細に)
1			内部の人員体制、外部の協力者、ステークホルダーなど、できるだけ詳細にご記入ください。
2			
3			
4			
5			
6			

(6) 申請事業が地域や社会にもたらす価値

※申請事業は地域や社会にどんな効果を与えますか？（できるだけ数字でご記入ください）

申請事業によって地域や社会の何が
どこまで変わるのか、できるだけ数字
でご記入ください。

(7) 申請事業終了後の展望

※申請事業終了後はどのように事業を展開しますか？

(8) 東海労働金庫役職員との協働について

※本ファンドは、東海労働金庫の役職員による助成事業への参加を促し、実際に助成先へ関わる機会をつくることも目的としています。本申請事業で東海ろうきんの役職員を巻き込んで、何を協働したいですか？ また、それはなぜですか？

理由も必ずご記入ください。

(9) 申請事業の収支予算 ※「収入合計」と「支出合計」は金額を同じにしてください。

【収入】

	内訳	金額（円）
1) 本助成金		
2) その他収入		
	収入合計	

金額の単位は、
すべて円としてください。

【支出】

費目	内訳および積算根拠（単価、個数など）	金額（円）	
		本助成金	その他収入
	支出合計		

ページをまたがないように
調整してください。